

研究テーマ 海洋-大気-気候系の変動機構と予測可能性の研究

所属 都市デザイン学部

教授 田口 文明

https://researchmap.jp/bunmei_taguchi

研究分野	気候変動科学、海洋物理学、気象学
キーワード	海洋熱波、大気海洋相互作用、気候モデル、寄り回り波、季節予測

研究室URL :

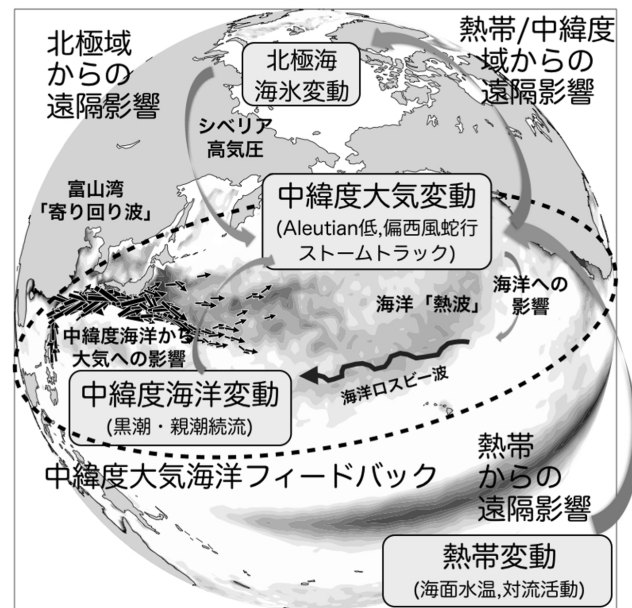
研究の背景および目的

近年、激甚化・常態化している異常天候の予測精度向上に資することを目的として、海洋と大気及び雪氷圏との相互作用を解析し、グローバルな気候変動とその地域的な影響について研究を行っています。



■ 主な研究内容

- 近年の「海洋熱波」および「大気海洋結合熱波」の新たなメカニズムと予測可能性
- 環北極域の季節～十年規模変動とその温暖化による変調
- 日本海の温暖化と北陸地域の気候に与える影響
- 富山湾の海洋環境・沿岸災害



期待される効果・応用分野

- 海洋熱波や寄り回り波などの顕著現象の発現・長期変化メカニズムの解明
- 日本海や富山湾の温暖化とその地域気候への影響のメカニズム解明
- 海洋の持続性とその大気影響に関する知見を活用した、大気・海洋顕著現象発現特性の将来変化予測における不確実性低減

■ 共同研究・特許など

- 科研費学術変革領域研究(A)「ハビタブル日本:島嶼国日本の生存基盤をなす大気・海洋環境の持続可能性」A01「頻発する大気・海洋熱波となくならない寒波」(分担) 2024-2029
- 科研費基盤(A)「海洋の詳細構造が中緯度域の気候や海洋熱波に及ぼす影響の理解と予測の可能性の探求」(分担) 2024-2029
- 科研費基盤(C)「暖水海域での海上気温調節メカニズムとその将来変化」(代表) 2024-2026

富山大学研究者プロフィールPure URL : <https://u-toyama.elsevierpure.com/ja/persons/>